

# まなび

発行 松永生涯学習センター編集室

住所 福山市松永町三丁目1番29号

電話 084-934-5443

FAX 084-934-8251

メールアドレス

matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

## まちづくり大学 公開講座「“人が寄り添うまち”の創り方」を開催

9月1日に西部市民センターで、ふくやままちづくり大学の公開講座を開催しました。今回は、「人が寄り添うまち」の創り方をテーマに2人の講師をお迎えしました。

### ■ 全国表彰／市立資料館を地域で運営

初めに「はきもの資料館・地域運営の歩み」と題し、横山典好さん（松永地区まちづくり推進委員会連絡協議会会長）にお話しいただきました。

松永地区の9つのまちづくり推進委員会が協議会を設立。市との協働で福山市松永はきもの資料館を運営。各地域からボランティアで参加していただき、収益はテントの購入やイベント負担金の支出などで地域へ還元。はきものは多くの世帯が携わった産業であり、資料館の運営は子どもたちへの文化継承などの大きな役割が…。松永唯一の学習型テーマパークが、長く賑わえるよう大切にしたいと話されました。



横山典好さん

### ■ 目的はチャリティー／賛同者が集うイベント

後半は「ブルーデイズ・地域参加の新たな形」と題し、平橋真代さん（ブルーデイズ実行委員会代表）にお話しいただきました。

アフリカや震災後の福島を訪ねて出会った人々の「明日が来ることは当たり前」ではない現状を知り、笑顔届けたい思いをチャリティーイベントに。参加者は賛同した人・商店・外国人市民など。出来ることを持ち寄り自身も輝いてもらえれば…。様々な形の募金を行い

「笑顔」の資金に…。縁あってはきもの資料館で開催した今回、地域や行政の助けをいただき、新たな出会いに感謝しますと話されました。



平橋真代さん

### ■ 相乗効果生む／様々な人の集まり方・輝き方

多くの人に来館してもらうことは、両者が求めた願いでした。「まちづくり推進」と、「目的に賛同」という人の集まり方や、「出来ることで輝いてもらう」という考え方は心地よい相乗効果があり、より多様な“人が寄り添うまち”を創るヒントになりました。

## まつながさんぽ（神村編）

と き 11月9日（土）13:00～（2時間程度）

講 師 田口 義之さん（備陽史探訪の会 会長）

さんぽコース 神村町 歩きやすい服装、飲み物持参でご参加ください。

対 象 どなたでも 定員 20人 参加費無料・要申込み

申込み先 松永生涯学習センター 電話 084-934-5443 FAX 084-934-8251

Mail : [matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp)

2019年度（令和元年度） 福山市西部市民大学特別講座

# 「昔話から学ぶ人生の知恵」

— 生涯を通じて人は学ぶ —

昔話を心理学で読み解くことで、  
子どもの頃に気付かなかったメッセ  
ージがあります。この度は2点取り  
上げてお話しします。  
新鮮な驚きを味わってみませんか？

講師：赤澤 淳子 さん  
(福山大学心理学部教授)

赤ずきんちゃん

かぐや姫

おむすびころりん

桃太郎

と き：10月11日（金）  
13：30～15：00

カチカチ山

浦島太郎

したきりすずめ

ところ：福山市西部市民センター  
5階多目的室 定員100人

金太郎

笠地藏

※申込み：不要（どなたでも参加可能）

うさぎとかめ

一寸法師

つるのおんがえし

さるかに合戦



報告



BIG  
SUMMER  
STORY

～キミとつくる夏～



8月24日（土）に「ビッグサマーストーリー」  
を開催しました。パワフルサマーステージや子  
どもチャレンジ広場など、子どもたちが日ごろの  
がんばりを発表したり、いろいろな体験にチャレン  
ジする場になれたと思います。

ご協力いただいたみなさん、ご参加いただいた  
みなさん、ありがとうございました。



— 認め合おう みんな違って あたりまえ —

# 情報びっくり箱

## 藤江公民館(935-7401)

### ☆社会教育活動事業

#### 能力アップ おとなの脳活文字講座

- とき 10月16日(水)13時30分~15時
- ところ 藤江公民館 2階大会議室
- 内容 講義と実技
- 講師 岡本 真由さん  
(日本筆跡協会筆跡診断士 書道講師)
- 対象者 成人一般
- 定員 15人
- 申込み 必要(人数把握のため)
- 参加・材料費・持参物 なし
- 申込み・問合せ ふじえ藤江公民館へ



## 松永図書館(933-3770)

### <10月の行事>

#### ☆展示「たのしい布えほん」

- とき 10月10日(木)~11月18日(月)
- 内容 福山市内の図書館で所蔵している布えほんの展示と貸出をします。



#### ☆のりもののおはなし会

- とき 10月19日(土)15時~16時30分
- 内容 大型絵本「せんろはつづく」や手遊び、ミニ工作「ひもでうごく電車ガード作り」ほか

### <定例行事>

#### ☆あかちゃんといっしょのおはなし会

- とき 10月9日(水)・10日(木)  
11時~11時30分
- 対象 乳幼児とその保護者



<<図書館のお休み>> 10月15日(火)

## 神村コミュニティセンター(934-3445)

### ☆人権啓発講座

#### 理解しよう発達障がい

「女性の発達障がい~自分らしさって何?~」

- とき 10月23日(水)18時30分~20時
- ところ 西部市民センター 2階ホール
- 内容 発達障がいの有無に限らず、誰にでも得意不得意があります。発達障がいについて正しい知識をもち、理解し学習を深めます。
- 講師 七海さん(仮名)
- 申込み 必要
- 託児あり 要申込み
- 申込み・問合せ かむら神村コミュニティセンターへ



## 西部市民センターまなびサロン10月

### 【おりばらサロン】

みなさんも折り紙でばらを折ってみませんか?  
はじめての方も大歓迎です。  
お気軽にお立ち寄りください。

日時 10月15日(火)  
13時30分~15時

場所 西部市民センター4階学習支援室

### 【問合せ】

松永生涯学習センター(電話934-5443)



## 西部市民センターをご利用の皆様へ 西部市民センター外壁工事のお知らせ!

福山市西部市民センターの外壁他改修工事中です。工事期間中は、足場設置に伴い、通行が制限されたり、騒音や振動を伴うことが予想されます。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【工事期間】2019年(令和元年)9月~2020年(令和2年)2月末

西部市民センターは、災害時に避難場所として、避難者の受け入れを行う場合があります。利用者の皆様には退室をお願いする場合があります。



1回目は **5日(火)**

「人権・同和教育の実践に学ぶ」  
～私の生き方として活かされたもの～

講師 **佐藤 正弘** さん  
元中学校教諭

2回目は **12日(火)**

「日本語教室の実践に学ぶ」  
～人のつながりで進める多文化共生～

講師 **客本 牧子** さん  
福山市中国帰国者をささえる会代表  
人権擁護委員

3回目は **19日(火)**

「貧困が生む差別／差別が生む貧困」  
～支えあう福祉の実践に学ぶ～

講師 **藤井 克城** さん  
北部生涯学習センター  
人権・生涯学習担当次長

4回目は **26日(火)**

「ふりかえり学習」  
～人権・同和教育の成果を活かした社会づくり～

講師 **小野 裕之** さん  
福山市社会福祉協議会事務局長

**11月**は  
**人権文化ゼミ**  
あなたがあなたでいるための

**会場** 人権平和資料館

**時間** 19:00～21:00

■手話通訳 必要な方はご連絡ください。

■主催 人権・生涯学習課

■駐車場 あります。

■問合せ・申込み 人権・生涯学習課

TEL (084) 928-1243 FAX (084) 928-1229

メール jinken-shougaigakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

■定員 30人(申込みが必要です)

■受講料 無料

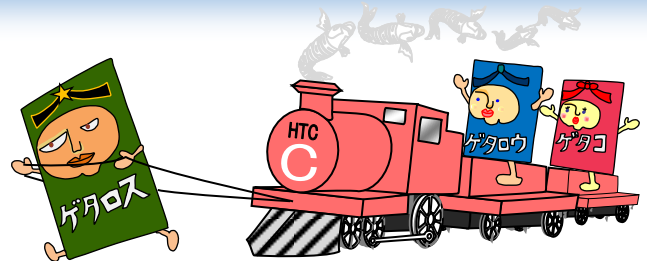
■ふくやま人権大学ホームページ ↓↓↓



## ゲタなび

10月14日は「鉄道の日」だそうです。1872年(明治5年)に新橋・横浜間が開通した教科書の記述を思い出します。それから19年後の1891年(明治24年)11月3日、福山・尾道間の開通と共に松永駅が開業しました。

間もなく「今津本陣」の子息、河本亀之助が上京しました。後に東京で出版社を設立し、竹久夢二や武者小路実篤らの作品を世に出すことになる25歳の若者は、旅立ちの節目の日に真新しい駅舎に立ってどんな人生を描いたのでしょ。以後120年余りの間、松永駅は地域の「玄関」として人々の出会いや別れを見つめてきたのです。



朝夕に並ぶ送迎の車列は、長らく変わらぬ日常の風景。送り迎える人も、送られ迎えられる人も、多くは意識せず過ぎる「あたりまえ」の日々かと…。納得の日も「いまいち」の日もあるでしょうが、卒業や退職など、やがて訪れる節目の日には、どうかニコリしていただけたら幸いです。そのために、今日という日をどんな風に過ごそうか、どんな風に過ごしてきたかを考えてみる…。「玄関」とは、そんな場所でもあるのかと思います。